

3

①

沖繩作戰
ニ於ケル
阿嘉敷 復為写本

海上挺進第二戰隊史實資料

昭和三年三月二十五日
第三章 残務整理部

生還

海上挺進第二戰隊(第六七八九部隊) 同配屬部隊(第六七八九部隊)

戰開前之配備態勢 戰開經過 在阿嘉島 慶留間島

昭和二十年二月下旬軍命令ニ依リ戰隊ニ協力シ陣地設備・宿營給與ヲ實施中ナリシ古賀基地大隊ハ一部(勤務中隊整備中隊)ヲ改シ主力ハ津島本島ニ轉進ス。新タニ水上勤務中隊ノ二小隊ヲ配屬セル三月八日阿嘉島・慶留間島ヨリ四十一名三月十一日屋嘉比島ヨリ四十四名計八十五名ヲ防衛召集ス

三月二十日ノ態勢次如シ

戰隊長 野田少佐

一 中 大下少尉

野田少尉

二 中 中川少尉

三 中 原少尉

計 一四名

勤務中隊長 庄田大尉

(庄田大尉ハ會合ニ失敗シ戦死ス)

本部 松本中尉

一 中 中村少尉

三井見中尉 示 養谷少尉 計之長連
 軍医 糸林中尉 糸宮 島中尉
 整備隊 長 鈴木大尉
 水上勤務隊 糸田少尉
 防衛隊 布澤少尉
 五九名
 將校下士官兵三十一名
 軍夫 八十五名
 名



三月二十二日 戰鬥經過(三月二十二日) 阿嘉島(島高島) 戰況
 三月二十二日。我空襲警報發令。野村中尉率隊於二十二日午後三時許
 二十四日。船隊長大野大佐率隊五基地隊長三池少佐及隨行者五三來
 島首向未襲敵機延約千機

三月二十二日 敵艦來攻
 拂曉古場島西方二敵機動部隊現出。屋嘉比阿嘉慶島向座間
 味等各島二分敵進攻ス
 阿嘉島來攻敵艦 巡洋艦六 駆逐艦十二
 三月二十二日。古場島方面向岸上二大機動部隊見
 二二。魚雷艇三三三三、阿嘉島周辺二現出
 三月二十二日。敵艦來攻

三月二十二日 敵艦來攻
 拂曉古場島西方二敵機動部隊現出。屋嘉比阿嘉慶島向座間
 味等各島二分敵進攻ス
 阿嘉島來攻敵艦 巡洋艦六 駆逐艦十二

阿嘉島未攻敵艦機延 三百機

我ル所ニ発火消火シ得ス

二見永中尉防刃ヲ指揮シ糧秣運搬

三本部ハ赤上隊ニ移動

二二。艦船隊長以下ヲ中隊④及クリ舟ヲ渡嘉敷ハ送ル

三月十六日

一。五。艦船隊長以下ヲ護送セル④ニテリ舟ニ歸島

二拂曉後敵輸送艦艦艇ニ護衛セラレ未攻。之頃舟空爆艦砲

支撥セラレ水陸兩用戰車ヲ伴ヒ上陸開始

三各隊ハ計區ニ基キ戰闘

四慶留間島守備隊ハ殆ド全滅ス

五和二中隊中川少尉以下ニ。頃舟艇壞ラ出テ山ヲ登リ掌握

六戰隊④ニ依リ出島ヲ準備配屬各隊ハ總員斬リ込ミヲ準備

三月十六日敵軍状況表如シ

一上陸敵軍ヲ阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

二阿嘉島方面敵兵約三〇〇名以上

三阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

四阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

五阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

六阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

七阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

八阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

九阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

十阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

十一阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

十二阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

十三阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

十四阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名

十五阿嘉島南西海岸ニ集結シテ約三〇〇名



六中隊約三〇〇名
五中隊約二五〇名
四中隊約二〇〇名
三中隊約一五〇名
二中隊約一〇〇名
一中隊約五〇名

ニ我方後援 慶留間島守舎公戦死六三 員場若干
 三敵ニ與ハタル祖國線不同敷

三月十七日

一、〇〇ヲ期シ總員斬リ込ミヲ行フ部甚多ク入セル準備中敵ハ敵十字火ヲ受ケ隊長鈴木大尉以下十六名戦死

二、戦隊ハ〇ノ夜水田難シク下時間早ク黎明トナリニテ急ニ退却ス
 日朝ニ延バシ敵収ス

三、二十七日書問各隊ヲ防兼配備トシテ夜間斬リ込ミ準備
 總員斬リ込ミハ成果少ク損害多キヲ以テ各隊ヨリ探検セル組ニ依ル
 斬リ込ミヲ準備ス

四、戦隊ハ〇ノ夜水田難シク下時間早ク黎明トナリニテ急ニ退却ス
 日朝ニ延バシ敵収ス

四、二十七日ノ斬リ込ミは敵は退却シ、我々は追撃せず、夜間斬り込みに準備す。敵は水田夜間ハ斬り込ミヲ恐レ海上ニ陣ヲ作リアリ



三、慶留間島下ノ既兵、回光通信ヲナスニ回答ナシ

五、昨夜ハ降雨ナル為早朝目ヲ斬リ込ミヲ開始、敵隊ハ亦早目ニ行動ヲ起ス
 前夜ニ鑑ミ篠崎候前夜ヲシテ海中ヲ渡氷大下隊ニ連絡セシム

行動經過次ノ如シ
 美八陣地後制處
 谷向ニ東進

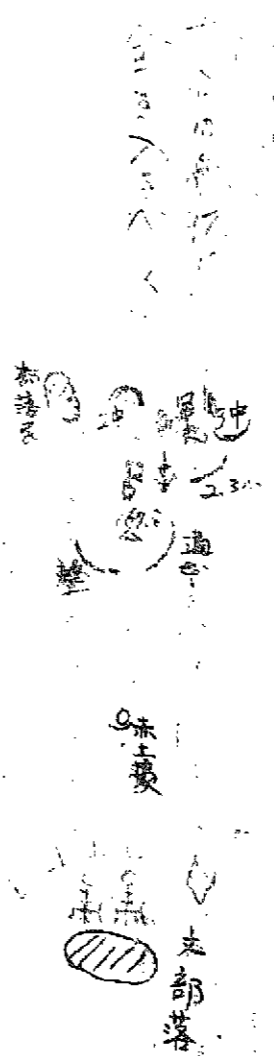


大下少尉以下四生存

六戰隊ハ④ヲ破損セシメ且ツ我水路ヲ破壊セラレテ以テ我水軍大歸還ス
三月十八日

一晝間陣地ヲ偵察各隊精銳ヲ集メ陣地既備
二夜間陣地構築開始

三月十八日 三時ハ④ヲ擔ヒ出ルベシ準備



四天下隊長以下④四隊長引田少尉帆足少尉候未出撃引田少尉艇及候補生
ノミ、艇ハ海峽内ニ敵艦ニ命中天下少尉帆足少尉、艇ハ各口敵
艦ヲ撃沈破シ津總本島ニ上陸ス

三月十九日 一拂曉ト共敵狀監視、兵方ノミヲ陣地ニ殘シ他ハ入テ遮蔽ス

日付

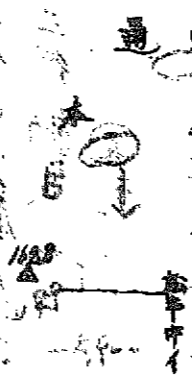
二〇〇〇頃ヨリ敵ハ部落附近ニ迫撃砲ヲ以テ本格的集中射撃ヲ實施ス

三松本中尉以下陣地ニ在リテ戦死ス

四夜半候ヲ以テ敵狀偵察ヲ開始ス

戦隊ハ④部隊集収

五戦斗經過次ノ如シ



直集中射撃受渡シテ在リテ然カモ明攻ニ
遭敵者ノ死傷ヲ致シ退却ス

我が方ノ亦古ク長トシ敵直陣地ニ晝間斬リ込メ敵ヲ出シタルニ成功ス

(中回 松本少尉以下三名
力三回 實少尉以下三名)

三月二十日 四月九日

三月二十日 我方陣地ニ依リ敵兵ハ既ニ撤退シ晝間ニ上陸者亦少ク知リ爾後

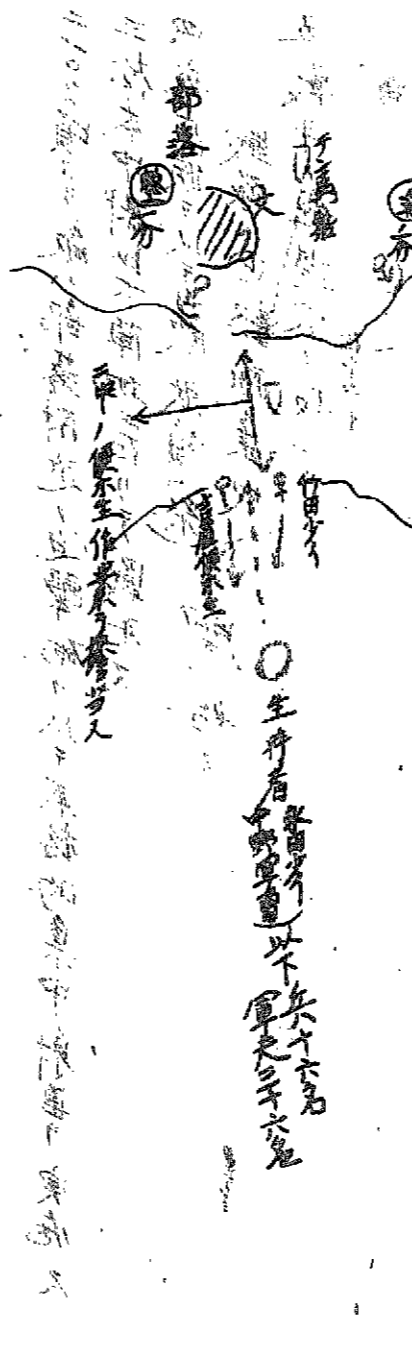
出陣準備(中川少尉指揮主トシテ戦隊)

物資収集(見、木中尉指揮各小隊)
陣地構築 等、促進ヲ計ル

二五日、吉屋候ホ生ラシテ慶留間島大下隊ト再連絡ヲ取ル
三慶留間島ト連絡成功シ十日ヲ期シ撤収スベク計畫準備入
四吉屋候補充生ラ賞詞ヲ與フ

四月十日

一晝間慶留間島引上げ準備
二竹田少尉ヲ長トシ後護隊ヲ配備シ引上げヲ實施ス
三行動次ノ如シ



四月十一日拂曉ヲ以テ撤収完了ス

四月十一日ヨリ五月十日迄

一晝間敵小艦艇砲撃、舟艇ニ被シ敵兵ノ偵察上陸
ニ夜間、①修理カリ舟、収集運搬兵器彈藥、運搬
②物資、収集

五月十三日

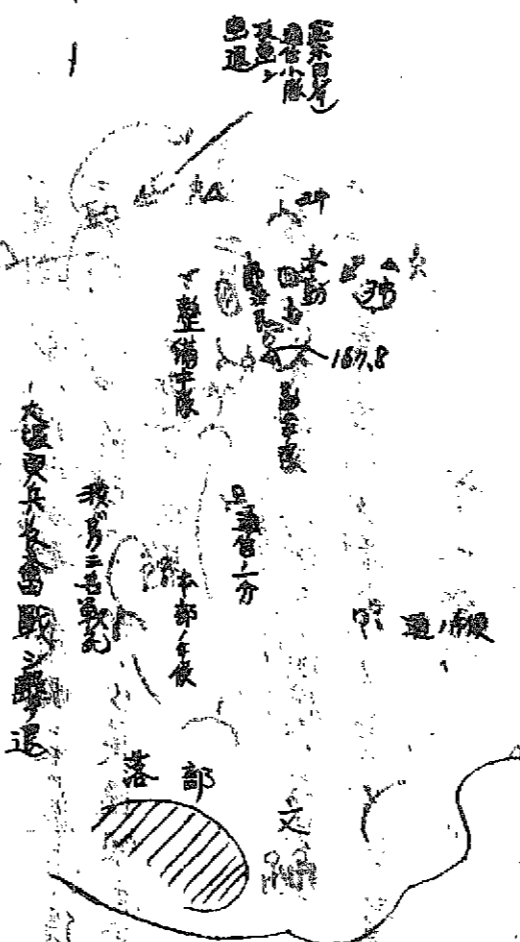
一敵兵(長砲)約千名④ヲ圍獲、海上陸
二三日ヲ期シ古川少尉以下九名ヲ以テ奇襲攻島

沖ノ舟艇

敵艦艇ヲ撃滅シ、④ヲ攻撃死傷シ、
歸還後、損傷員傷三名

五月十四日、十五日、二十一日

一敵ハ艦艇ヲ増加シ砲撃ノ力ガ援護下ニ迫撃砲ヲ有スル約三吾名上陸シ
 攻島ニ来ル
 二吾方先遣先鋒敵ヲ損傷シ與リ島退然トシ是修築中ナリ故ニ敵艦ヲテ今致入
 三戦斗經過次ノ如シ
 三ノ日象



五月二十五日
 六月二十五日
 四十五日以降ハ敵ハ我島死化シ損害甚シ

一破壊セルタルクリ舟修理並ニ爆雷運搬
 二陣地ノ強化洞窟陣地ノ掘進
 三糧食ノ缺乏ニ伴ヒ兵員ヲ以テ自治班ヲ編成シ部落民ト共ニ増産ヲ計ル
 四敵ハ慶留間島ノ座間味島ニ砲台ヲ構築シ砲撃開始特ニ慶留間島
 一敵所陣地ヨリノ射撃ヲ我ニ感カシ及ボシ作業ヲ妨グ

六月二十六日
 一敵ハ降伏勧告ヲ受クルモ全員死守ニ決ス
 此ノ際沖繩本島ハ全滅セルヲ知ル

六月二十七日
 一食糧ノ缺乏急ナル爲ニ逐次自治班(農耕班ト改稱)ヲ増加遂ニ原少尉ヲ長トシ
 中隊編成ヲ取ル
 二中川少尉ヲシテ出撃ヲ準備ヲ促進
 三官島中尉ヲシテ陣地構築ヲ促進
 八月十五日
 一座間味島ノ兵力増加ニ連日小型艦艇ノ砲撃加ハル

二周亞各島ヨリ砲撃激化

三敵側ノ宣傳激化

四我カ方敵ヲ攻メテ豫期ニ戦斗準備ヲ重點トス

八月十六日—八月二十日

一帝國降伏ノ宣傳ヲ受ク

二十九日米軍ヨリノ通知ヨリ復嘉敷島赤松少佐ノ降ニシテ米軍受領人

為將校ヲ派遣シ降伏セルヲ確認ス

三正式命令ヲ待ツ

八月二十三日

津羅本島残存最高指揮官ヨリ命令受領

八月二十二日

降伏書ニ調印

八月二十三日

武裝解除ヲ受ク

所見

一部隊ノ任務タル①ノ出撃ハ部隊長野田少佐ノ指揮適切ナラザリ之為

大下少尉ノ指揮スル四艇出撃ノミニテ失敗セルニ部下將兵ハ甚ク

困苦餘生ニ耐ヘ阿嘉島ヲ死守セリ

且村落民亦克ク軍隊ニ協力シ最後迄阿嘉島ヲ死守セリ

以上